

## 内なるねたみ（ルサンチマン）に打ち勝つ秘訣 旧約聖書・詩篇73篇より

**ルサンチマン**：強者に対する弱者の憎悪や復讐衝動などの感情が内攻的に屈折している状態。  
ニーチェやシェーラーによって用いられた語。怨恨。遺恨。

### 詩篇73篇 アサフの賛歌

まことに神は、イスラエルに、心のきよい人たちに、いつくしみ深い。しかし、私自身は、この足がたわみそうで、私の歩みは、すべるばかりだった。それは、私が誇り高ぶる者をねたみ、悪者の栄えるのを見たからである。彼らの死には、苦痛がなく、彼らのからだは、あぶらぎっているからだ。人々が苦勞するとき、彼らはそうではなく、ほかの人のようには打たれない。それゆえ、高慢が彼らの首飾りとなり、暴虐の着物が彼らをおおっている。彼らの目は脂肪でふくらみ、心の思いはあふれ出る。彼らはあざけり、悪意をもって語り、高い所からしいたげを告げる。彼らはその口を天にすえ、その舌は地を行き巡る。それゆえ、その民は、ここに帰り、豊かな水は、彼らによって飲み干された。こうして彼らは言う。「どうして神が知ろうか。いと高き方に知識があるうか。」見よ。悪者とは、このようなものだ。彼らはいつまでも安らかで、富を増している。・・・1-12節

### ★すべきこと3つ

#### 1、祈りを深めて\_\_\_\_\_にはいる

私は、神の聖所に入り、ついに、彼らの最後を悟った。まことに、あなたは彼らをすべりやすい所に置き、彼らを滅びに突き落とされます。まことに、彼らは、またたくまに滅ぼされ、突然の恐怖で滅ぼし尽くされましょう。目ざめの夢のように、主よ、あなたは、奮い立つとき、彼らの姿をさげすまれましょう。17-20節

#### 2、獣のように荒れ狂っても絶えず\_\_\_\_\_

私の心が苦しみ、私の内なる思いが突き刺されたとき、私は、愚かで、わきまもなく、あなたの前で獣のようでした。しかし私は絶えずあなたとともにいました。あなたは私の右の手をしっかりとつかまえられました。あなたは、私をさとして導き、後には栄光のうちに受け入れてくださいましょう。21-24節

#### 3、神だけを\_\_\_\_\_

天では、あなたのほかに、だれを持つことができましょう。地上では、あなたのほかに私はだれをも望みません。この身とこの心とは尽き果てましょう。しかし神はとこしえに私の心の岩、私の分の土地です。それゆえ、見よ。あなたから遠く離れている者は滅びます。あなたはあなたに不誠実な者をみな滅ぼされます。

しかし私にとっては、神の近くにいることが、しあわせなのです。

私は、神なる主を私の避け所とし、あなたのすべてのみわざを語り告げましょう。25-28節